

困ったときの相談窓口としてご利用ください

がん患者指導管理面談

(がん患者カウンセリング)

<特徴>

- がん患者さんを対象としています
(ご家族単独のご相談は「相談支援センター、サポート・ケアチームがお受けしています)
- がんに関わる専門的な知識をもつ8名の看護師が面談を行います
(* 詳細は裏面をご参照ください)
- 以下のようなときにご利用ください
「何を相談してよいか、まとまらない」
「治療の選択で悩んでいる」
「治療の継続がつらくて悩んでいる」
「とにかく話を聴いてほしい」
「たくさん相談したいことがある」
「今後のことへの不安がある」

<申し込み方法>

- 主治医もしくは看護師へ「看護師カウンセリング希望」とお伝えください
- お電話でのご相談は、お受けしていません

がん相談支援センター

<特徴>

- がん患者さんとご家族を対象としています
- 専従の看護師とソーシャルワーカーが、患者さん・ご家族の不安や悩みについて広く対応しています。一緒に考え、解決のお手伝いをしています。
- 以下のようなときにご利用ください
「仕事を継続できるか心配」
「医療費のことで相談したい」
「セカンドオピニオンの受け方がわからない」
「自分の病気が遺伝しないか心配」
「とにかく話を聴いてほしい」
「どこに相談してよいかわからない」

<申し込み方法>

- E館1階 がん相談支援センターへ直接お越しになるか、お電話でご相談ください
- 代表電話番号：047-438-3321

サポート・ケアチーム

(緩和ケアチーム)

<特徴>

- がん患者さんとご家族を対象としています
- 患者さんの生活と治療に関わる職種がチーム内で協力し合い、専門的な知識と経験にもとづき問題解決にあたります。
- 以下のようなときにご利用ください
「身体の症状がつらくて困っている」
「やる気が起きず、何も楽しく感じられない」
「痛み止めの副作用で困っている」
「自分だけでなく家族のこともケアしてほしい」
「自宅に帰りたいけれど症状が心配」
「今後のことへの不安がある」

<申し込み方法>

- 主治医もしくは看護師へ「サポート・ケアチームに相談したい」とお伝えください
- お電話でのご相談は、お受けしていません

がん患者指導管理面談を担当する看護師

	がん薬物治療を 専門とする看護師	心のケアを 専門とする看護師	緩和ケアを 専門とする看護師	乳がん治療を 専門とする看護師	痛みの緩和を 専門とする看護師
担当者 名	宮本、鈴木、小林	菅原	細川	水内、笹原	杉森
担当 曜日	宮本 不定期 鈴木 第1, 3, 5月 小林 第2, 4月 第2 木	第1, 3, 4 木	第1, 3, 5 火 第2, 4 水	水内 第1, 3, 5金 笹原 第2, 4 金 第5 木	第2, 4 火 第1, 3, 5 水
対応 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・がんの薬物治療に関する専門知識をもち、副作用対策、日常生活の工夫などをアドバイスすることができます。 ・気持ちのつらさや不安にも対応します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・不眠、不安、気持ちの落ち込みなどに関する専門知識をもち、日常生活の工夫をアドバイスすることができます。 ・身体の症状にも対応します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・がんで生じる症状に関する専門知識をもち、症状を緩和するためのアドバイスをすることができます。 ・気持ちのつらさや不安にも対応します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・乳がんの治療に関する専門知識をもち、治療方法の選択や日常生活の工夫をアドバイスすることができます。 ・乳がん以外の患者さんの困りごとにも対応します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・痛みと痛み止めに関する専門知識をもち、薬や日常生活の工夫をアドバイスをすることができます。 ・痛み以外の身体の症状や気持ちのつらさにも対応します。

- 相談内容によって、主治医、他の専門分野の看護師、専門チームと連絡をとり、問題解決にとりくみます。
- がん相談支援センターとも連携しています。